

平成 24 年度第 3 回理事会議事録

日時：平成 24 年 9 月 27 日（木）17：30～18：30

会場：ホテルグランヴィア岡山(岡山)

出席者：岡田知雄（会長）・大西文子（副会長）・鈴木順造・佐藤清二・高橋孝雄・
前田美穂・五十嵐 隆・衛藤 隆・加藤忠明・平岩幹男・加藤則子・関 秀
俊・山崎嘉久・岡本伸彦・竹内義博・服部益治・小田 慈・林 隆・伊藤 進・
泉 達郎・松石豊次郎（理事）・柳澤正義・山縣然太郎（監事）

欠席者：堤 裕幸・土屋 滋・岩田 敏・金子一成（理事）

理事 25 名中 21 名出席、本理事会は成立した。定款の規定による議事録署名人、
柳澤正義、山縣然太郎両監事および、岡田知雄会長が議事録署名人に指名された。

報告事項

1. 平成 24 年度人事・事業実施報告（第 2 回社員総会までにすでに報告のものは除く）

*平成24年度人事・事業実施報告に関しては、事前に会議資料を配布しているため確認済
とし、説明を省略。

(1) 会員数

	平成 24 年 4 月 1 日	平成 24 年 8 月 20 日現在
会 員	4,664 名 (正会員名 4,380 団体 284)	4,799 名 (正会員 4,525 名 274 団体)
賛助会員	12 社	12 社

(2) 人事について

1) 訃報

該当なし

(3) 地方協会長の交代

(地方協会)

(旧)

(新)

宮城県

土屋 滋(ツヤ シゲル)

→

呉 繁夫(ケ シゲオ)

(敬称略)

(4) 委員会委員

・小児医療委員会（廃止）

・発育委員会：衛藤 隆（新任）

・学校保健委員会：朝山 光太郎、杉原茂孝、前田美穂、有阪 治、泉 裕之、花木啓一（新任）

・傷害予防教育検討会：西田佳史、大野美喜子（新任）

・栄養委員会：加藤則子（退任）、金子一成（新任）

（敬称略）

(5) 平成 24 年度常任理事会の開催

常任理事会を 2 回開催し、協会の事業遂行上必要な案件を協議、決定し運営した。

1) 第 1 回常任理事会 平成 24 年 5 月 17 日

2) 第 2 回常任理事会 平成 24 年 8 月 2 日

(6) 平成 24 年度理事会の開催

1) 第 1 回理事会

平成 24 年 4 月 20 日（金）、福岡サンパレスホテル（福岡）において、理事 25 名中 23 名出席、本理事会は成立した。定款の規定による議事録署名人に柳澤正義、山縣然太郎両監事および、岡田知雄会長の他、大西文子副会長が指名された。

2) 第 2 回理事会

平成 24 年 6 月 17 日（日）、ベルサール九段（東京）において、理事 25 名中 18 名出席、本理事会は成立した。定款の規定による議事録署名人に、柳澤正義、山縣然太郎両監事および、岡田知雄会長が指名された。

(7) 平成 24 年度社員総会の開催

1) 第 2 回社員総会

平成 24 年 6 月 17 日（日）、ベルサール九段（東京）において、社員総数 207 名（理事 25 名、代議員 182 名）出席者数 23 名、委任状 141 通を加え、出席総数 164 名で社員の過半数以上に達し、総会は成立した。議長に荒川浩一氏を選出、議事録署名人に鮎沢 衛（東京都）、泉 裕之（東京都）両代議員を選任し開会した。

下記の議案が承認された。

《報告事項》

1. 平成 24 年度人事・事業実施報告
2. 常任理事選任の件
3. 各委員会編成の件

《審議事項》

1. 平成 23 年度収支決算（案）ならびに監査報告
2. 平成 24 年度修正予算（案）

(8) 日本小児保健協会学術集会の開催

第 59 回日本小児保健協会学術集会は、岡山大学大学院保健学研究科、小田 慈教授を
会頭として、平成 24 年 9 月 27 日（木）28 日（金）29 日（土）の 3 日間。岡山コンベン
ションセンター ママカリフォーラム(岡山) に於いて開催。

テーマ：「愛しい子どもたちに～今、私たちにできること」

(9) 委員会等の開催（4 月 1 日～現在）

編集委員会 3 回、小児救急の社会的サポートに関する検討委員会 2 回、学校保健委員
会 2 回、予防接種・感染症委員会 1 回を開催し、本協会の事業遂行上必要な案件を協
議、決定し運営した。

(10) 日本小児科連絡協議会・合同委員会の開催（4 月 1 日～現在）

1) 日本小児科連絡協議会 3 回（日本小児科学会・日本小児科医会との合同で開催）

2) 合同委員会

- ・「子どもをタバコの害から守る」合同委員会 2 回
- ・小児科と小児歯科の保健検討委員会 2 回
- ・発達障害への対応委員会 2 回
- ・自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会 1 回
- ・健康診査委員会 1 回
- ・小児保健法設立推進委員会 1 回

(11) 外部団体委員会の開催（4 月 1 日～現在）

- ・予防接種推進専門協議会（代表者会議）2 回

(12) 機関誌等の刊行

- ・「小児保健研究」71 巻 4 号まで発刊した。

(13) 講演会等の開催

1) 地方協会研修会開催助成

- ・「第 15 回奈良県小児保健学会」 奈良県
- ・「平成 24 年度栃木県小児保健会・研修会」 栃木県

2) DENVER II ーデンバー発達判定法ー判定技術養成講習会

- ・平成 24 年 6 月 2 日（土）和光堂株式会社(東京) 参加者 49 名
- ・平成 24 年 9 月 27 日（木）ママカリフォーラム（岡山）

(14) 小児保健セミナーの開催

- 1) 第 29 回小児保健セミナー「医療的ケアの必要な子どもへの支援」を、平成 24 年 6 月 17 日（日）に ベルサール九段に於いて開催し、参加者数は 101 名であった。（理事・代議員含まず）

(15) 小児救急電話相談スキルアップ研修会の開催

1) 基礎コース

日程：平成 24 年 9 月 27 日（木）

会場：岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム

2. 日本小児保健協会学術集会開催計画

(1) 第 60 回（平成 25 年度）日本小児保健協会学術集会

会頭：岡田 知雄 診療教授（日本大学医学部小児科学系小児科学分野）

日時：平成 25 年 9 月 26 日～28 日

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

テーマ：「明るく・やさしく・たくましく一夢に向かって進もうー」

*岡田知雄会頭より報告された。

(2) 第61回（平成26年度）日本小児保健協会学術集会

会頭：鈴木 順造 教授（福島県立医科大学看護学部生命科学部門）

日時、会場等：未定

*鈴木順造会頭より報告された。

3. 各委員会活動報告 *総会で報告のため省略

- (1) 発育委員会
- (2) 平成 22 年度乳幼児身体発育調査小委員会
- (3) 栄養委員会
- (4) チャイルドシート検討委員会
- (5) 傷害予防教育検討会
- (6) 予防接種・感染症委員会
- (7) 編集委員会
- (8) 学校保健委員会
- (9) 小児救急の社会的サポートに関する検討委員会
- (10) 平成 22 年度幼児健康度調査委員会

4. その他

*その他に関しては、事前に会議資料を配布しているため確認済とし、説明を省略。

(1) 開催予定

1) 第3回市民公開セミナー

日程：平成24年10月28日（日）

会場：メルパルク京都

テーマ：「発達障害の支援－思春期を生きる－」

2) 平成24年度小児救急電話相談スキルアップ研修会（実践コース）

日時：平成24年11月23～24日（金祝・土）

会場：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会研究所棟研修室

(2) 会計事務所変更の件 → TOMA公認会計士事務所

*佐藤財務担当常任理事より会計事務所の変更の報告がなされた。

(3) HP委託業者変更の件 → デザイン制作事務所 イチエム

(4) 理事持ち回り審議について：公益法人移行後は理事全員の賛成があつて、承認されることとなる。

(5) 常任理事の補佐について：常任理事からの申し出に対し、会長が協会運営上必要と判断すれば承認される。

審議事項

1. 平成24年度名誉会長の推薦（庶務担当前田常任理事）

*第1回社員総会にて、すでに承認済のため総会終了後に授与式。

平山 宗宏氏（ヒラヤマ ムネヒロ）

2. 協会活動助成について（協会活動担当大西副会長）

*下記の通り承認され決定した。

《研究助成》

○滝川 国芳(タカガワ クニヨシ)氏・他（国立特別支援教育総合研究所教育支援部）

「日本の病弱・身体虚弱教育における特別支援教育体制の現状と課題」

－全国都道府県・政令指定都市を対象とした全数調査から－

○岡光 基子(オカミツ モトコ)氏・他（東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科）

「日本語版NCAFSの開発および信頼性に関する検討」

《実践活動助成》

○三沢 あき子 (ミサキ アキコ) 氏・他 (京都府山城北保健所)
「在宅療養児支援たんぽぽネットワーク」

○七木田 方美 (ナキタ マサミ) 氏・他 (比治山大学短期大学部)
「Warm Heart Project HIROSHIMA」

3. 第 62 回(平成 27 年度) 日本小児保健協会学術集会会頭推薦の件

*下記の通り承認され決定した。

会頭：森内 浩幸 (モリウチ ヒロユキ) 教授 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

日時、会場等：未定

4. その他

(1) 傷害予防教育検討会 (山中 龍宏 委員長) より、学術集会時にセミナー開催を希望する件(別紙資料あり)

*岡田会長より説明がなされた。セミナー定員について、小人数ではなく 100~200 人規模で開催した方がいいのでは (多くの人が参加できる研修会の方がよいのでは)、との意見があり、再検討されることとなった。

(2) 決算総会と学術集会を一体化して行うことに関する審議

*岡田会長より平成 26 年度以降学術集会の開催日程を 6 月頃にしてはどうかとの提案があった。また、例年、木、金、土で開催されていたが、金、土、日や平日に移行してみてはどうか等の意見があった。開催日程を 6 月頃の金、土、日曜日にする案が承認された。

(3) 協会も (社) 日本医師会生涯教育制度への研修点数の参加申請をしてはどうかとの意見があり、検討されることとなった。

以上

平成 24 年 9 月 27 日

公益社団法人 日本小児保健協会

議 長 岡田 知雄 ⑩

監 事 柳澤 正義 ⑩

監 事 山縣 然太朗 ⑩